

漁協婦人部巡回指導

奥原哲夫

1. 課題 漁協婦人部巡回指導

や他地区婦人部との交流会をやった。

2. 対象婦人部

与那原西原町漁協婦人部

4. 指導の目的

婦人部活動をリフレッシュするためと、活動のための知識を少しでも取得してもらうため。

3. 婦人部の活動状況

当婦人部はヒジキの生産活動以外には、月1回第2火曜日に定例集会をもっている。この定例集会を利用して情報交換をやり、また、南部農業改良普及センターの指導を受け、海産物料理講習会

5. 指導方法

月1回第2火曜日の定例集会を利用して巡回指導を行った。

学習日時	学習課題	学習内容	参加者	協力者
第1回 (7月18日)	与那原西原町漁協の損益の状況	平成3年度～平成5年度までの年度別各事業の収支状況を学習した。	9名	南部農業改良普及センター 与那原町役場 与那原西原町漁協
第2回 (8月24日)	沖縄県の沿岸漁業の生産量の推移	沿岸漁業の生産量について、その推移等について学習した。	5名	” ”
第3回 (9月13日)	日本における協同組合の発生	日本において協同運動を指導した大原幽学について、彼の協同運動の内容について学習した。	8名	” ”
第4回 (10月11日)	漁家と漁協	漁家と漁協は相互にもちもたれつの関係にあることを学習した。	7名	” ”
第5回 (1月12日)	リーダーシップ	リーダーのタイプやリーダーのあり方等について学習した。	8名	” ”